

千葉県スキー祭典を志賀高原で開催 千葉県勤労者スキー協議会

2024年2月10日～13日、千葉県スキー祭典が志賀高原で行われました。



地球温暖化、能登半島地震、ガザやウクライナの戦争、岸田内閣の不甲斐なさ、派閥の裏金問題、止まらない物価の上昇に追いつかない賃上げ額、噴出する性被害などの人権問題等、様々な事が起こっている中でも、めげずに前を向いて役員会で準備を進めてきました。

バス一台、ぼぼ顔見知りの常連の参加者に加え、今回は3名の初参加の方と小学生2人、未就学児2人とその親御さんの参加がありました。

天気はスキー初日は小雪が舞いましたが、2日目午後から3日目は快晴。素晴らしい雪と景色の中みんな気持ちよく滑る事ができました。

恒例の少人数でのレッスンは毎回好評。千葉の祭典自慢の？個性豊かなコーチ陣、みっちりレッスン班からガッツリ滑走班まで様々な班を取り揃えて広大な志賀高原を堪能しました。



子ども班は昨年に引き続き佐々木コーチに今年は東山コーチがつき奥志賀高原まで行ってレッスン。すぐに昨年感覚を取り戻した小学生2

人は今年は転ぶ事も少なくなりスイスイ滑っていました。未就学児はまだまだ大変だったようで付き添いの家族やコーチは四苦八苦だったようです。

それでも超礼儀正しいヒデ君にはみんなが癒されました。子ども班今年も大成功でした♪



初参加の女性2人はベテラン講師の中里班、今後この2人に続けて参加

してもらえるかどうかがかかっている大事な役割を担って頂きましたがその目論見は見事に成功。お互い励まし合うチームをすぐに作り、急斜面もある焼額山まで安全にみんなを連れて行って下さいました。さすが?です。



そしてラブリー小野寺班。

急斜面での小回りや高天が原のコブ斜面など上級者のチームを担って頂きました。

その他、要所所でなぜか目立っていたのが初参加の守川さん。その出立ちから行動まで目が離せません。皆さんすっかり覚えてしまった、七転び八起き、七転八倒の守川さんです。来年も来て頂けるでしょうか？

その他、鳴海班、本田班、喜来班、大塚班、児玉班とみんな楽しくレッスンに明け暮れました。

くっきりとアルプスや北信五岳が望める絶景を堪能出来たのも皆さんの普段の行いの良さのおかげです。

そして夜はコマ撮りのスチール写真を見ながらの反省会。コーチだっている言われて反省です。やはり撮られているとなると力が入り過ぎてしまうものです。参加の皆さんは自身の弱点を素直に受け止めて、今後の滑りに活かせる機会になったようです。バスの中では一つも褒められなくて寂しい思いをしたと言う方がい



児玉班

らっしゃいました。コーチは、何があなくても一つは褒めましょう。

まだまだ感染症が気になる中にあり大勢集まる大交流会は行えませんが、それぞれのお部屋ではお酒も入りゆっくり語らい、故郷の話、人生について、体のメンテナンスなど様々、並いる大先輩の方々に勇気ももらったようでした。

そんなこんなであつという間に終了した今年の祭典。天気にも参加者にもコーチにも恵まれ最高でした。

お宿に関してもほぼ高評価で、初めての？ベッドのある洋室も良かったようでお風呂も24時間、お食事もまずまずでした。



本田班

菜の花交通さんのバスも安全運転でスムーズに志賀高原まで往復して頂きました。アンケートにも多くの方にご協力頂きました。ありがとうございました。また来年の祭典も楽しめるよう参考にさせていただきます。

まだまだスキーシーズンは続きます。それぞ

れのクラブで仲間で家族で日本にいるからこそ出来るウィンタースポーツ、楽しみましょう。



初参加の守川さん

千葉県スキー協議会には今年一つ増えて4つのクラブがあります。

問い合わせ先など、しおりにも載せています。スキーシーズンだけではなくオフシーズンも春秋のハイキングやしまなみ海道サイクリング、沖縄シュノーケリング、秩父ラフティング、諏訪の酒蔵巡り、筍堀り、山菜狩り、きのこ狩りなどいろいろ楽しんでいます。

千葉県スポーツ連盟のホームページにも今後の予定や活動の紹介を載せています。



子供班の体操
動く人形のようにカワイイ

興味のある方、お気軽にお問い合わせ下さい。

そして来年も元気で祭典を楽しめるよう日々鍛錬？

よろしくお願い致します。

千葉県勤労者スキー協議会 役員 児玉三枝子